

I. 留学を考える	2
<p>「留学」といっても、その目標・目的、行き先、期間は様々です。今、自分がぼんやりと持っている「留学」のイメージを具体化し、自分に適した「留学」実現へ向けて、第一歩を踏み出しましょう。</p>	
STEP 1 現在の自分を知る（自己分析）	2
STEP 2 留学の目的や留学先を考える	2
STEP 3 留学スケジュールを計画する	3
STEP 4 留学に必要な費用を計算する	4
STEP 5 留学までに必要なことを確認する	5
STEP 6 留学前の諸準備をチェックする	5
II. 國學院の留学プログラム	6
<p>國學院大學では、短期留学（長期休暇期間中の4週間の留学）、セメスター留学（学期中の4カ月の留学）、協定留学（交換留学生としての協定校への留学）を実施しています。それぞれの目的、自分にとっての長所・短所を理解して、自分に適した留学であるかどうかを考えましょう。</p>	
A. 夏期・春期短期留学	7
B. セメスター留学	9
C. 協定留学	12
III. 休学による海外留学	13
<p>休学制度を利用して留学を行うことも可能です。制度を正確に理解したうえで、自分にとって有効な手段であるかどうかを考えましょう。</p>	
IV. 学内奨学金情報	14
<p>國學院大學の設ける給費型の奨学金をご紹介します。</p>	
V. 留学のための情報収集	15
<p>自分に適した留学を計画するためには、留学情報の収集が非常に大切です。東京で、そして Web 上で利用可能な情報源を紹介します。</p>	
VI. 国際インターンシップ	16
<p>留学以外にも、グローバルに活躍するための海外経験を積むことを目的とした海外インターンシップ、日本語教育実習スタディツアー等があります。</p>	
A. 海外インターンシップ	16
B. アメリカ初等教育・幼児教育ボランティア TA 研修	17
C. 日本語教育実習スタディツアー	17
VII. キャンパスでの国際交流	18
<p>留学生との交流は留学だけが手段ではありません。渋谷、たまプラーザのキャンパスで本学の留学生との交流が日々行われています。キャンパスでの国際交流に積極的に参加してください。</p>	
VIII. グローバル・チャレンジ・プログラム	19
<p>日本文化を世界に発信できる知識と技能を身につけた國學院大學にふさわしいグローバル人材を育成するためのプログラムです。授業からだけでなく、留学や課外活動等、グローバル人材に向けて総合的な基礎力を身につけることを目的とします。</p>	
A. グローバル・チャレンジ・プログラムとは	19
B. グローバル・チャレンジ・プログラム申請方法	19
C. グローバル・チャレンジ・ポイント	20

I. 留学を考える

留学にはあなたの人生をより充実したものにする力があります。しかしその一方で、「海外に行けば語学が上達する」「海外で夢がかなえられる」と考えて安易に留学してしまうと、現地で大変な苦勞をしたり、期待した効果が得られないまま帰国することも少なくありません。せっかくの留学なので、充実した留學生活を送り、その経験を就活や将来に活かしたいと思いませんか？

そのためには、留学の計画段階から、現在の自分の強みや弱みを考えるとともに、将来、どんな自分になりたいのかをイメージしたうえで、留学で何がしたいのか、何をすべきか等、留学の目的をはっきりと意識することが大切です。

このワークシートは「自分の思い」を「見える化」するためのものです。しっかりと準備して留学を成功させましょう！

STEP 1 現在の自分を知る（自己分析）

- スキル、自分の強み・弱み
- 具体的になぜそうなのか／そこに至るためにどのようなことをしてきたか？
- 今後どうしていきたいか？
- 他人からの意見は？

STEP 2 留学の目的や留学先を考える

- 留学の目的（例：語学力を上げる、専門分野を学ぶ、外国人の友人をつくる）
- 卒業後の進路に、留学をどのようにつながられると思いますか？
- 留学の目標
- 留学先は？
 - ① 国・地域・学校（例：語学学校、コミュニティカレッジ、大学等）
 - ② なぜその国・地域・学校なのか？
- その他、考えている条件

STEP 3 留学スケジュールを計画する

留学・学生生活の計画ワークシート

平成29年 (2017年)

1月
2月
3月
4月
5月
6月
7月
8月
9月
10月
11月
12月

平成31年 (2019年)

1月
2月
3月
4月
5月
6月
7月
8月
9月
10月
11月
12月

平成33年 (2021年)

1月
2月
3月
4月
5月
6月
7月
8月
9月
10月
11月
12月

平成30年 (2018年)

1月
2月
3月
4月
5月
6月
7月
8月
9月
10月
11月
12月

平成32年 (2020年)

1月
2月
3月
4月
5月
6月
7月
8月
9月
10月
11月
12月

平成34年 (2022年)

1月
2月
3月
4月
5月
6月
7月
8月
9月
10月
11月
12月

STEP 4 留学に必要な費用を計算する

留学期間 _____ 年 _____ 月 _____ 日 ~ _____ 年 _____ 月 _____ 日

留学先 (国) _____ (地域) _____ (学校) _____

支出

(ア) 留学費用

- ・授業料 円
- ・教材費 円
- ・宿舍費 円
- ・食費 円
- ・交通費 円
- ・通信費 円
- ・小遣い 円
- 合計 円

(イ) 留学準備費用

- ・航空運賃 円
- ・海外留学生保険 円
- ・査証等 諸手続き費用 円
- ・健康診断費用 円
- 合計 円

(ウ) 留学中の日本での費用

- ・國學院大學学費 円
- ・その他費用 円
- 合計 円

支出合計 円

資金

- ・自己資金 円
- ・家族からの資金 円
- ・奨学金 1 () 円
- ・奨学金 2 () 円

資金合計 円

STEP 5 留学までに必要なことを確認する

年	月	
↓		
年	月	
↓		
年	月	
↓		
年	月	
↓		
年	月	
↓		
年	月	
↓		
年	月	

STEP 6 留学前の諸準備をチェックする

1. 留学に必要な資金は確保しましたか？ (Yes ・ No)
2. 留学先の学校の入学許可書は入手しましたか？ (Yes ・ No)
3. 留学に必要な査証（ビザ）は取得しましたか？ (Yes ・ No)
4. 留学に行く時期（日時）は決めましたか？ (Yes ・ No)
5. 留学中に滞在する宿舎（ホームステイ先 等）は決まりましたか？ (Yes ・ No)
6. 航空券は手配しましたか？ (Yes ・ No)
7. 海外旅行傷害保険に加入しましたか？ (Yes ・ No)
8. （大学を休学する場合は）休学手続きと学費減免手続きは済ませましたか？ (Yes ・ No)

II. 國學院の留学プログラム

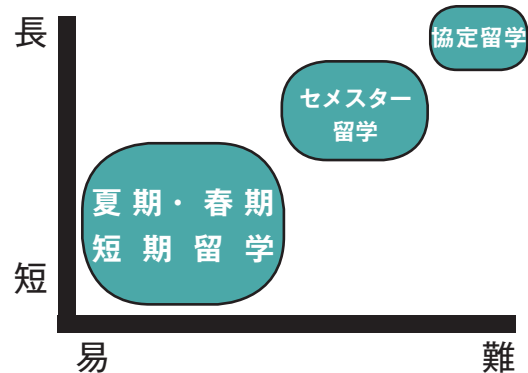
國學院大學で行っている留学プログラムを大きく分類すると下記の3種類となります。
大学のプログラムは単位認定が可能である等の利点がある反面、選択の幅は限られます。

平成 29 年度留学プログラム一覧

A. 夏期・春期短期留学 (p.7 参照)

夏休み・春休みの4週間留学。語学研修と文化体験が主目的

夏	ダブリンシティ大学 (アイルランド)
	マニトバ大学 (カナダ)
	南台科技大学 (台湾)
	デュースブルク=エッセン大学 (ドイツ)
春	西部カトリック大学 (フランス)
	セントマイケルズ大学 (米国)
	アジアパシフィック テクノロジー&イノベーション大学 (マレーシア)
	復旦大学 (中国)



B. セメスター留学 (p.9 参照)

学期中の4カ月留学。中級の語学学修者が上級を目指すことが主目的

英語圏	クライストチャーチ工科大学 (ニュージーランド)
	ミズーリ大学 (米国)
	マニトバ大学 (カナダ)
中国語圏	南台科技大学 (台湾)
	復旦大学 (中国)

C. 協定留学 (p.12 参照)

2学期間、または1学期間の協定校への交換留学。現地の学生と同じ学部授業を履修する留学と、現地の言語を学修する語学留学があり、目的は留学先協定校により異なります。

◆ 短期留学、セメスター留学先大学協定校所在地

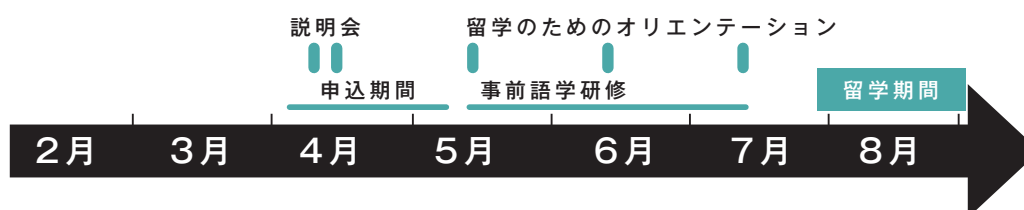


A 夏期・春期短期留学

本学では長期休暇中に「短期留学」を実施しています。
外国語能力向上を目指して、集中的に語学を勉強する4週間の留学入門プログラムです。

概要	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 主な参加資格 事前研修に参加できる本学学生が対象です。 ➤ 募集 掲示および Web でお知らせします。 募集要項は国際交流課などで配布します。 説明会を募集時期に実施します。 (国際交流課でも随時プログラムの説明をいたします。) ➤ 単位 原則として、教養総合科目2単位として履修登録(単位認定申請)することができます。但し、春期短期留学については、4年生は単位認定できません。 ➤ 事前研修 留学出発前に事前語学研修10回程度と留学オリエンテーションを3～4回行います。
----	--

◆ 夏期短期留学申込み・参加スケジュール例 (5月中旬が参加申込み締切り予定です。)



◆ 短期留学日程例 (プログラムにより異なります)

第1週	日：成田空港出発・現地到着 月：クラス分けテスト、キャンパスツアー 火：授業開始 週末：近郊に小旅行
第2、3週	月～金：授業日 9:00-15:00 授業 15:00-18:00 スポーツ、買物など 19:00- 宿題、洗濯など 週末：市内散策、近郊に小旅行など
第4週	月～木：授業日 金：最終試験、修了式、お別れパーティ 土：大都市に移動 日：日本へ向け出発



1. 夏期短期留学

夏期短期留学は各年度 4 月に募集、説明会が行われ、5 月中旬が参加締切となります。
平成 29 年度は、次の 5 大学で短期留学が実施される予定です。

- | | |
|--------------------------------|--|
| a. ダブリンシティ大学
(アイルランド) | アイルランドの首都ダブリンにて 1975 年設立。約 16,000 人がダブリン市内の 3 つのキャンパスで学ぶ国立大学で、国際的な評価も高い。人文・社会系学部に加え、工学、情報コンピュータ、自然科学等の学部を持つ総合大学である。質の高い英語プログラムが年間を通して運営されており、日本以外にもヨーロッパ各国、アジア各国からも留学生が集い、アイルランドの文化を体験している。
平成 28 年度の参加費は 53 万円を予定。(航空券、海外旅行保険料、事前語学研修、現地での研修参加費・ホストファミリー滞在費等を含みます。昼食と現地交通費は含みません。) |
| b. マニトバ大学
(カナダ) | 1887 年に創立されたマニトバ大学は、カナダ西部で最も伝統のある州立総合大学です。レベル別に組み立てられたプログラムで総合的に英語を学びます。世界各地からの留学生が同じ目的で集まっており、授業や課外活動を通じてのグローバルな交流もできます。
平成 29 年度の参加費は 53 万円を予定。(航空券、海外旅行保険料、事前語学研修、現地での研修参加費・キャンパス学生寮宿舎費、主な食費等を含みます。) |
| c. 南台科技大学
(台湾) | 台湾、台南市の北東部に位置する南台科技大学は、1969 年に創立された総合大学です。在来線「台南」駅から約 4km の場所にあり、都市部の利便性と農村ののどかな雰囲気が融合した環境の中にあります。夏期短期留学プログラムでは、中国語教育を専門とする南台科技大学中国語センターで中国語を学ぶサマープログラムに参加します。
平成 29 年度の参加費は 30 万円を予定。(航空券、海外旅行保険料、事前語学研修、現地での研修参加費・宿舎費を含みます。食費と現地交通費は含みません。) |
| d. デュースブルク＝
エッセン大学
(ドイツ) | 1891 年に創立したデュースブルク大学がエッセン大学と合併し、2003 年にデュースブルク＝エッセン大学となりました。人文学部、社会科学部、教育学部、経済・経営学部、化学部、生物学部、工学部、等からなる総合大学です。学生数約 4 万人のうち、留学生が約 18% を占めています。
夏期短期留学プログラムでは、同大学のエッセンキャンパスに滞在し、近郊の地域への訪問も行い、ドイツの歴史・文化も探究するプログラムとなっています。 |
| e. 西部カトリック大学
(フランス) | 1875 年に創立された総合大学です。学部は神学・宗教学部、教育学部、人文社会科学部、理学部、商経学部を有しています。
夏期短期留学プログラムでは、大学付属の国際フランス語教育センター (CIDEF) にて、文法、読解、作文からリスニング・スピーキングを通して、フランス語の総合的な能力向上を目指します。
また、週末の課外エクスカージョンでフランスの歴史や文化を知るプログラムとなっています。 |

2. 春期短期留学

春期短期留学は各年度 10 月に募集、説明会等が行われ、11 月下旬が参加締切となります。
平成 29 年度の留学先は未定です。平成 28 年度は下記 3 大学に向けての短期留学が企画されました。

- | | |
|---|--|
| a. セントマイケルズ大学
(米国) | Saint Michael's College は 1904 年創設の私立カトリック系リベラル・アーツ・カレッジで、英語教育の分野での評価も非常に高い大学です。バーモント州最大の都市バーリントンの中心街までバスですぐという便利な立地であると同時に、西に Lake Champlain、東に Green Mountains などの山々と、大自然に恵まれた環境に位置しています。近隣は University of Vermont 他 4 つの大学が集まるカレッジ・タウンということもあり、治安状況もよく、キャンパスは約 1.8 平方キロメートルとアメリカの大学としては小規模ながら、カトリック系大学らしい落ち着いた美しい風景が広がっています。 |
| b. アジアパシフィック
テクノロジー&イノ
ベーション大学
(マレーシア) | Asia Pacific University of Technology & Innovation (APU) は、1993 年に前身である Asia Pacific Institute of Information Technology (APIIT) が 2004 年に私立大学として設立した技術工学、ビジネスの大学です。発展目覚ましい東南アジアの中心地、クアラルンプールの南部にキャンパスがあります。春期短期留学プログラムでは、参加者の英語力に合わせて 6 レベルに分かれ、東南アジア、中央アジア、東アジア、中東などから集まった学生と共に英語力を鍛えます。三つの文化が共存するマレーシアでは英語が共通語として広く使われています。アジアの同朋に囲まれながら、コミュニケーションのための英語を学ぶプログラムです。 |
| b. 復旦大学
(中国) | 上海市中心部から北東へ 5 キロほどの場所にキャンパスを持つ復旦大学は、1905 年創立の総合大学で、北京の北京大学と双璧をなす重点大学です。科学技術・経済・管理・生命科学などの研究機関や各種の研究所在り、さまざまな研究が行われています。上海の活力を肌で感じながら、中国語学修を行います。 |

B セメスター留学

セメスター留学は、高い語学能力習得を目的に4カ月間の留学を行うプログラムです。平成29年度は、ニュージーランド・クライストチャーチ工科大学、カナダ・マニトバ大学、米国・ミズーリ大学、台湾・南台科技大学、中国・復旦大学へ派遣の予定です。2年生以上であれば、学科・学年を問わず参加できますが、それぞれのプログラムは2年生の参加を想定して準備されています。

1. 英語圏セメスター留学

概要	➤ 参加対象	本学学部生（留学開始時の学年は2年生以上である必要があります。）
	➤ 主な応募資格	TOEIC®550点またはTOEFL（PBT/ITP）450点。
	➤ 単位認定	本学での所属学科・学年、留学先により異なりますが、8～14単位程度が認定される予定です。概要は募集要項で確認してください。
	➤ 準備、申込み、留学期間	留学申込みまでに基準の英語テストスコアを入手する必要があります。留学する年の2月に説明会を行い、4月上旬を申込み締切とします。留学は8月下旬・9月上旬から12月中旬・下旬までの約4カ月を予定しています。
	➤ 留学中の学費、奨学金	本学には通常通りの学費を納入する必要があります。セメスター留学参加者は本学からの奨学金（35万円）に申請することができます。また、上記の奨学金とは別に、成績優秀者には「学習奨励金」（10万円）が留学終了後に授与されます。平成27年度には7名の英語圏セメスター留学参加者のうち基準を超えた2名が奨励金の対象となりました。
a. クライストチャーチ工科大学	➤ 留学先	ニュージーランド、南島最大の都市 Christchurch に位置する国立工科大学です。
	➤ プログラム概要	Language Self Access Centre（外国語自習施設）や図書館などを利用しながら、多様な留学生とともに英語コミュニケーション力を向上させます。プログラムの後半では、週に8時間以上のボランティアに参加し、実際の職場で英語コミュニケーションを実践し、将来の就業にも備えます。ホストファミリー宅に滞在し、日本語が通じない家族に囲まれて生活することで、ニュージーランドの文化理解を促進し、英語力の向上も目指します。
	➤ 参加費概算（平成29年度）	授業料、宿舍費、食費等：約¥1,100,000 航空券、海外旅行保険等：約¥400,000
b. マニトバ大学	➤ 留学先	カナダ、マニトバ州 Winnipeg に位置する州立の総合大学です。
	➤ プログラム概要	セメスター留学の学生は IEP(Intensive English Programme)-Business に参加します。中級から上級の英語学修者を対象として、ビジネスで活用可能な英語を中心に学修することを目的としています。このプログラムの半分は外国人英語学修者の上級者向け授業で、Language Stream と呼ばれます。正確かつスムーズな英語コミュニケーションスキルの獲得を目指します。残りの半分はビジネスの場面での英語とビジネスの基本的な考え方を学ぶ授業で、Business Stream と呼ばれます。
	➤ 参加費概算（平成29年度）	授業料、宿舍費、食費等：約¥1,000,000 航空券、海外旅行保険：約¥300,000

c. ミズーリ大学

➤ 留学先

米国、ミズーリ州 Columbia に位置する、州立の総合大学です。

➤ プログラム概要

LEAD(Leadership through English Advancement & Development) Program に参加します。州を代表する学園都市という環境を利用し、授業・交流・職場体験を通じ英語コミュニケーション力と米国社会への理解向上を目指すプログラムです。また、クラスメイトとなる東アジア各地からの留学生との交流を通じてアジアに関する認識を深める機会となることも目指します。プログラム後半には職場体験が組み込まれており、参加学生は職場体験を目標に英語学修を行います。宿泊にはキャンパスに隣接する学生会館を利用。東アジアの留学生と共同生活をします。

➤ 参加費概算

授業料、宿舍費等： 約¥1,110,000

(平成 29 年度)

食費：約¥170,000

航空券、海外旅行保険、米国ビザ費用：約¥350,000

ミズーリ大学セメスター留学参加 法律学科 飯島奈保子

英語の上達よりも異文化理解や共存ができるようになりたいという明確な目的を持ち3年次後期にミズーリ大学 LEAD プログラムに参加しました。明確な目的があったことは、自分自身の成長、そして強みや弱みをしっかりと見つめることにつながったと思います。就職活動との兼ね合いなど、参加を迷った時期もありましたが、今となっては全く後悔していません。

最初のころは英語で話しかけるのも恥ずかしかったです。先生に指名される前に頭の中で文法を整理してから話していました。しかし、「英語を勉強するな。英語の中で生きろ」と言われてからは自分の言いたいことを言いたいタイミングで言うように心がけました。文法や発音が多少間違っても自分が本当に言いたいことはいつでも伝わるものだと学びました。それからたまたま英語を話しているうちに、自分が日本にいるとき話しているように自分の言葉で自分らしく言えるようになり、プレゼンやファシリテーションを通して土壇場でどんどん言葉が出てくるようになりました。

大統領選の年に行けたので政治専攻の自分としては大変貴重な経験ができました。日本でも議員事務所やインターンシップをしていましたが、アメリカでも実習という形で、大統領選の事務所、また上院下院の議員のもとで生の政治に触れることができました。もともと政治学を学びたくて政治専攻を選びましたが、初めて「政治専攻でよかった」と感じました。

寮生活では、韓国人のルームメイトと食生活の違いから最初のころは大変戸惑い、ギクシャクしていましたが、中盤にかけて何度も話し合いをし、それぞれの趣味嗜好やライフスタイルの違いを受け入れることができました。また、その困難を通して最終的にはお互いに唯一無二の存在になりました。生まれた国、受けた教育、自分とは全く違うバックグラウンドを持つ人同士でも結局は人と人の交流であり、そんなバックグラウンドは親しくなるのに関係ないと学びました。言葉よりも気持ちや人柄のほうが重要で、言葉が通じてうまくいかないこともあったし、逆に相手が何を言いたいのか 100% わかってあげられなくても、その歩み寄り心が必要だと気がきました。

毎日自炊をしていたので料理は簡単なものならできるようになり、買い物も途中から上手になりました。もともと実家暮らしで親に依存していた部分だったので、目に見えて成長を強く感じました。

もう人生で4ヵ月以上も海外に行き、ほかの国の人と共同生活をすること

ではないと思うと、一緒に住んでいた時はお互い喧嘩もしたけど濃い時間をとても過ごした LEAD メンバーとのつながりは一生ものだと思います。

マニトバ大学セメスター留学参加 外国語文化学科 桑原 大地

高校の頃から英語の勉強は好きでしたが、英語でコミュニケーションを取るのが苦手で、そこを伸ばしたいと思い留学しました。カナダに来たばかりの頃の授業は英語に慣れてないこともあってか、内容的にとっても難しいと感じていました。また宿題がとて多く、友達と協力して深夜に終わらせることもありましたが、しかし慣れてくると、宿題を効率良く終わらせることもできるようになりました。また、説明や意見を求められる授業が多く、最初の頃は出来ませんでした。そういった授業内で徐々に手をし、自ら意見を述べたりすることができるようになりました。授業の中では、日本語でもあまりしたことがないプレゼンテーションに苦労しました。結局最後まで苦手でしたが、留学前よりも内容がしっかりしたプレゼンテーションをすることができるようになったと感じています。留学前は自分から英語で話しかけることがとても苦手でしたが、この留学を通じてあまり躊躇しなくなり、アルバイト先でも外国人観光客の対応を積極的に行っています。

ミズーリ大学セメスター留学参加 人間開発学部健康体育学科 石村 早春

小学校では英語が教科化されるため、小学校の教師を目指す上で、英語は必要不可欠であり、自分の英語を実践の場で試したいと考え留学しました。

アメリカ人学生の日や祝日の由来などアメリカ文化について学ぶ「Life in America」、インタビュープロジェクトやプレゼンテーション、ゲームを通して効果的な発言の仕方、意見の伝え方について学ぶ「Professional communication」、アメリカ誕生の歴史や時事問題についてディスカッションしながら学ぶ「American trends & culture」、効果的な文章の書き方、様々なタイプのリーダーシップについて学ぶ「Leadership and writing」といった授業を受けました。まずは自分で、時には現地のスタッフ、アンバサダー、友達、ルームメイトそして先生など多くの人の助けをもらって今の英語力を身に付けることができました。また、スポーツを通じて多くの友達を作り、さらに一人一品持ち込んで行われるpotluck partyやハロウィンパーティーに招待してもらうなど、たくさん交流することができました。

英語圏セメスター留学参加費目安

平成 28 年度の実績に基づく参加費実費目安 (為替レート等が今年度と異なります)

【マニトバ大学セメスター留学】	
	Can\$1 = ¥80
授業参加費 (Can\$5,100)	¥408,000
寮費・食費 (Can\$4,600)	¥368,000
TOEIC [®] 準備 (Can\$420)	¥33,600
語学研修・試験費用	¥28,292
雑費	¥10,000
航空券	¥217,850
海外旅行保険	¥56,924
ビザ取得費用 (\$14.Can\$7)	¥2,060
現地でのその他費用	¥260,000
計	¥1,384,726

【ミズーリ大学セメスター留学】	
	US\$1 = ¥106
授業参加費 (\$6,000)	¥636,000
寮費 (\$1,400)	¥148,400
その他活動費 (\$1,540)	¥163,240
語学研修・試験費用	¥28,292
雑費	¥10,000
航空券	¥205,830
海外旅行保険	¥56,924
J1 ビザ取得費用 (\$340)	¥40,000
現地での食費・その他費用	¥300,000
計	¥1,588,686

平成 29 年度予定参加費目安

【クライストチャーチ工科大学】	
	NZ\$1 = ¥85
授業参加費 (NZ\$7,360)	¥625,600
語学研修・試験費用	¥35,000
雑費	¥10,000
航空券	¥250,000
海外旅行保険	¥50,000
現地での食費・その他費用	¥120,000
計	¥1,505,260

※平成 29 年度初実施のため、予定参加費用目安を掲載。

2. 中国語圏セメスター留学

概要	<p>➤ 参加対象 中国文学科 中国語教養プログラム選択者（2年生全員） 2年生以上の全学部学生</p> <hr/> <p>➤ 留学先 南台科技大学（台湾、台南） 復旦大学（中国、上海）</p> <hr/> <p>➤ 主な応募資格 <中国文学科> セメスター留学参加の前年度までに、下記の（ア）～（ウ）のいずれかの条件を満たし、且つ中国文学科専門科目の学科基礎科目のうち「中国語基礎演習」「中国語演習1」のいずれか1科目の単位を修得していること。</p> <p>（ア）HSK（漢語水平考試）2級以上に合格。 （イ）中国語検定4級以上に合格。 （ウ）教養総合科目の必修外国語（中国語）、選択必修外国語（中国語）、選択外国語（中国語）の単位のうち、いずれか2単位（2科目）以上修得していること。</p> <p><その他の学科> セメスター留学の前年度までに、下記の（ア）～（ウ）のいずれかの条件を満たしていること。</p> <p>（ア）HSK（漢語水平考試）2級以上に合格。 （イ）中国語検定4級以上に合格。 （ウ）教養総合科目の必修外国語（中国語）、選択必修外国語（中国語）、選択外国語（中国語）の単位のうち、いずれか2単位（2科目）以上修得していること。</p> <hr/> <p>➤ 単位認定 所属学科・学年により異なりますが、最大14単位が認定される予定です。概要は募集要項で確認してください。</p> <hr/> <p>➤ 準備、申込み、留学期間 留学する年の1、2月に説明会を行い、4月上旬を申込み締切とします。 平成29年度の留学は9月上旬から1月中旬までの約4カ月を予定しています。</p> <hr/> <p>➤ 留学中の学費 本学には通常通りの学費を納入する必要があります。 セメスター留学参加者は本学からの奨学金（35万円）に申請することができます。 また、上記の奨学金とは別に、成績優秀者には「学習奨励金」（10万円）が留学終了後に授与されます。平成26年度には20名の中国語圏留学参加者のうち基準を超えた1名が奨励金の対象となりました。</p> <hr/> <p>➤ 参加費概算（平成28年度） 授業料、宿舍費、ビザ費用、航空券、海外旅行保険等：約¥560,000 食費、通信料等：約¥120,000</p> <hr/> <p>➤ 留学の目標 参加者は全員、留学前後にHSKを受験します。留学中に1級以上レベルアップすることを目標とします。</p>
----	--

中国語圏セメスター留学参加費目安

平成28年度の実績に基づく参加費実費目安
（為替レート等が今年度と異なります）

【南台科技大学セメスター留学】

	US\$1=¥105
授業参加費・寮費 (US\$2,400)	¥252,000
事前語学研修費用	¥12,528
航空券（含 ビザ取得費用）	¥77,990
海外旅行保険	¥52,664
HSK（7月）受験料	¥5,750
現地携帯電話初期設定費用	¥2,068
雑費	¥20,000
食費・教材費・携帯電話・その他費用	¥250,000
計	¥673,000

平成29年度予定参加費目安

【復旦大学セメスター留学】

	1CNY=¥16.74
授業参加費・寮費 (CNY24,400)	¥448,960
事前語学研修費用	¥10,000
航空券（含 ビザ取得費用）	¥120,000
海外旅行保険	¥69,000
HSK（7月）受験料	¥7,000
現地携帯電話初期設定費用	¥3,000
雑費	¥20,000
食費・教材費・携帯電話・その他費用	¥250,000
計	¥927,960

※平成29年度初実施のため、予定参加費用目安を掲載。

C 協定留学

協定留学は、海外協定校へ交換留学生として学ぶ留学で、留学先での学費は免除されます。現地の学生と共に学部授業に参加する留学と、留学先で話されている言語を学ぶ語学留学があります。

概要

- **参加対象** 留学開始時点で本学に2学期以上在学している者。

- **主な応募資格**
 - 英語圏：TOEFL-PBT/ITP550点相当
※ iBT スコアも利用可能。基準スコアは主催者発表の換算表によります。
 - 中国語圏（南開大学、南台科技大学）：
HSK 4級以上、中国語検定3級以上、TOCFL 基礎級以上のいずれか
 - 中国語圏（復旦大学）：
HSK 5級180点以上、中国語検定2級以上、TOCFL 進階級以上のいずれか
※中国語圏の応募資格の詳細は、国際交流課までお問い合わせください。
 - 韓国、京畿大学校：
韓国語能力試験5級相当以上
 - ベトナム、ハノイ大学：
・ベトナム語コース履修希望者…国際交流課までご相談ください。
・正課一般科目履修希望者…英語圏の条件と同じです。

- **準備、申込み、留学期間** 留学する前の年の11月頃に説明会を行い、出願期間は翌1月とします。留学期間は半年（1学期間）または1年間（2学期間）です。
「休学」ではないので、協定留学をしても4年間での学部卒業も不可能ではありません。

- **選考** 提出された書類、筆記試験、面接（外国語、日本語）および派遣先国での適応能力等を総合して選考されます。筆記試験、面接の実施日は、2月上旬を予定しています。

- **留学中の学費** 留学期間中の協定校への学費は原則として免除されますが、本学への学費は全額納入が必要です。

- 1. 協定留学の目的
 - **学部授業留学の場合** 留学先大学の学部授業に参加します。
 - **語学留学の場合** 留学先国・地域の語学を学びます。

- 2. 協定留学の単位認定
 - **学部授業留学の場合** 留学先で取得した単位は、30単位を限度として要卒単位への単位認定を申請できます。
 - **語学留学の場合** 留学先で取得した単位は、30単位を限度として要卒単位への単位認定を申請できます。ただし、認定される単位数は非常に限られます。

3. 協定留学対象校 協定留学が可能なのは、下記の協定校に限られます。また、「学部授業留学」のみが可能で大学もありますので、ご注意ください。なお、協定留学生としての派遣は「学部授業留学」対象者が優先されます。

	学部授業留学	語学留学
マニトバ大学（カナダ）	○	
ビンガムトン大学（米国）	○	
復旦大学中文系（中国）	○	
南開大学（中国）	○	○
南台科技大学（台湾）	○	○
京畿大学校（韓国）	○	○
ハノイ大学（ベトナム）	○	○

4. 奨学金 「國學院大學協定留学及び認定留学奨学金制度」(2学期間30万円、1学期間15万円)が適用されます。また、日本学生支援機構による「1年以内の海外留学」を対象とした奨学金が適用される場合があります。

5. 認定留学 認定留学は、休学することなく、海外の大学に1学期間または2学期間留学し、本学での単位が認定される可能性のある留学制度です。世界中のどの大学についても取得単位認定の道がひらかれている長所の反面、本学にも留学先大学にも学費を払う必要がある短所があります。「休学」ではないので、認定留学をしても4年間で学部を卒業できる可能性があります。

Ⅲ. 休学による海外留学

「海外の語学学校、専門学校に1年間通う」など本学の制度に当てはまらない留学を目指す場合、休学制度の利用が可能です。それぞれ、担当部門で詳細をお尋ねください。

大学院生： 大学院事務課

学部生： 休学について…… 教務課・たまプラーザ事務課

休学（海外留学）による授業料等減免について…… 学生生活課・たまプラーザ事務課

休学による留学には、「プログラム、学校、留学先の選択の幅が広がる」というメリットがある反面、「卒業が遅れる」「手続き・安全管理をすべて自分で行う」等のデメリットもあります。留学先で得たいもの、そのために必要な負担、卒業までの計画等を考慮して、検討してください。

【参考：授業料減免について】

下記は参考情報としてご利用ください。休学による海外留学を検討する学部生は、学生生活課・たまプラーザ事務課で必ず最新の授業料減免に関する説明を受けてください。

- 1. 対象となる留学の条件** 授業料減免の対象となる学部生の「休学による留学」は下記のとおりです。
- ① 休学者個人の私費による、「語学研修等」を目的とする留学であること。
 - ② 留学する在外研修機関の在学期間は、休学期間が1年の場合
・当該年度4月1日から翌年3月31日までの間に28週以上
 - ③ 留学する在外研修機関の在学期間は、休学期間が半期の場合
・前期4月1日から9月30日 → 14週以上
・後期10月1日から3月31日 → 14週以上
 - ④ 留学する在外研修機関の在学期間は、休学期間が当該年度後期10月1日から3月31日（半期）引き続き次の年度前期4月1日から9月30日（半期）の場合
・1年の在学期間と見なし、28週以上在学期間を条件とする。
ただし、減免額の手続きは半期、半期の扱いとする。
 - ⑤ 受入先研修機関及び教育内容（語学研修等）が証明できること。
 - ⑥ 受入先研修機関から在学期間、語学研修等を受けたことの証明書が取得できること。
- ※ 留学以外の各種活動（インターンシップを含む）は減免の対象となりません。自分が計画する留学が減免の対象となるかどうかは留学前に学生生活課・たまプラーザ事務課で確認してください。
-
- 2. 休学手続**
- ⇒ 『休学願』を教務課・たまプラーザ事務課へ提出してください。
- ⇒ 休学手続日から30日以内に『休学者（海外留学）に対する授業料等減免願』、『誓約書』を学生生活課・たまプラーザ事務課へ提出してください。
- 上記書類は留学前（渡航前）に必ず提出をしてください。事後の申請は一切認めませんのでご注意ください。
- 上記書類の書式は、学生生活課・たまプラーザ事務課で受取ってください。
-
- 3. 減免額**
- ⇒ 休学期間が1年の場合：
授業料及び維持運営費の全額、並びに施設設備費の2分の1
- ⇒ 休学期間が前期または後期の場合：
授業料の2分の1、維持運営費の全額及び施設設備費の4分の1
- 学生生活課に申請された「授業料等減免願」に基づき、減免後の金額を明記した振込用紙を保証人宛に送付いたしますので、大学が指定した納入期限までに納入してください。
-
- 4. その他**
- 休学期間終了後（復学後）の手続き等については、学生生活課・たまプラーザ事務課の指示に従ってください。

IV. 学内奨学金情報

國學院大學と協定を結ぶ海外の大学への留学を希望する学生に対して経済的支援負担を減らし、支援する制度です。詳細は、国際交流課へ問い合わせをしてください。なお、学外団体による奨学金についてはP.15をご参照ください。

1. セメスター留学

a. 國學院大學 セメスター留学 助成金制度(給費)	➤ 目的	本学の海外協定校への4カ月間の留学(セメスター留学)参加を奨励し、留学に係る資金を援助することを目的とする。
	➤ 給付額	35万円(年間授業料の半額相当額)
	➤ 対象	セメスター留学に参加する者
	➤ 採用数	28名(平成28年度実績)
b. 國學院大學 セメスター留学 学習奨励金制度 (給費)	➤ 目的	本学の海外協定校への4カ月間の留学(セメスター留学)においてすぐれた学修成果を収めた学生に対し、奨学金を付与し、勉学を奨励することを目的とする。
	➤ 給付額	10万円
	➤ 対象	セメスター留学により顕著な学修成果をあげた者
	➤ 採用数	若干名
➤ 選考方法・基準	【英語圏】	A. 基準とする標準テスト: TOEIC® B. 成績優秀者基準 (1) セメスター留学後(留学年度の12月から3月まで)のTOEIC®試験において800点以上を記録した者。 (2) セメスター留学後(留学年度の12月から3月まで)のTOEIC®試験において730点以上を記録した者のうち、セメスター留学以前(留学前年度の4月~留学年度の9月)のTOEIC®で記録した点数と比較し、留学後の点数が150点以上上昇した者。 (3) TOEIC®のスコアは国際ビジネスコミュニケーション公開テスト、國學院大学でのTOEIC-IP、留学先国での公式公開テスト、留学先教育機関での団体特別受験のものを採用する。
	【中国語圏】	A. 基準とする標準テスト: HSK(漢語水平考試) B. 成績優秀者基準 以下の(1)~(2)のいずれかの条件を満たす者。 (1) セメスター留学実施年度7月のHSK4級試験において総得点180点未満の者のうち、セメスター留学後(留学年度の12月から3月まで)のHSK5級試験において総得点210点以上を記録した者。 (2) セメスター留学以前(留学前年度の4月~留学年度の7月)のHSK4級試験、又は同5級試験において総得点180点以上を記録した者のうち、セメスター留学後(留学年度の12月から3月まで)のHSK5級試験において総得点240点以上を記録した者。

2. 協定留学・認定留学

國學院大學 協定留学及び認定 留学奨学金(給費)	➤ 目的	本学の海外協定校への協定留学生として選考された学生、又は認定留学生として認められた学生に対し、留学中の学業を奨励するとともに、経済援助を行うことを目的とする。
	➤ 給付額	1学期間 15万円 2学期間 30万円
	➤ 対象	協定留学又は認定留学により留学する者
	➤ 選考方法・基準	学業成績、協定留学選考試験の成績等
	➤ 採用数	若干名
	➤ 担当窓口	国際交流課

V. 留学のための情報収集

A 学外の奨学金

1. 独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）の海外留学支援制度（協定派遣）

大学が応募し、各留学プログラムが同奨学金に採択された場合、参加学生に奨学金が給付されます。年度によって採択されるかどうかは変わりますので、ご注意ください。

この奨学金には、他団体等からの奨学金の支給月額が、同奨学金月額を超えてはならないという制約があります。よって支給対象となった場合、國學院大學から給付される奨学金は同奨学金の支給額にあわせて減額されます。また、申請に際してはJASSOの定める条件（本学での成績、家計基準）を満たす必要があります。

※平成29年度の中国語圏 Semester 留学は、この制度（奨学金）に採択されました。

支給額：月額 6万円（給付）（合計支給額：月額6万円×4か月＝24万円）

対象者：最大8名。Semester 留学参加者のうち、留学前年度までの成績（GPA）及び家計状況等を鑑み、決定しました。

備考：上記 JASSO の奨学金対象者については、大学から支給される Semester 留学助成金の支給額が 35 万円から 24 万円の減額となりました。このため、JASSO の奨学金 24 万円と大学の奨学金 24 万円の合計 48 万円が支給されました。さらに留学後所定の基準を満たした学生に対しては 10 万円が Semester 留学学習奨励金として大学から支給されますので、全てあわせると最大 58 万円の奨学金となりました。

2. トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム

日本のこれからを担うグローバル人材を育成するために、留学を希望するすべての若者が留学できるように支援することを目的として設立された官民協働の海外留学支援制度です。このプログラムに採択されると渡航費はもちろん、留学に必要な授業料や滞在費等が支給されます。留学したいけれど経済的な理由で足を踏んでいた人にはまたとないチャンスです。ただし、採択されるためには「トビタテ！」の趣旨をよく理解し、その趣旨にあった留学・活動である必要があります。また、この制度への申請は所属大学を通じて行う必要があります。留学計画書を作成し、希望する留学先を決め、受入承諾書を用意するなど多くの事前準備が必要ですので、できるだけ早く国際交流課へ相談に来てください。

募集時期：前期 7月～9月中旬 後期 12月～2月中旬

詳細：<http://www.tobitate.mext.go.jp/>

B 留学情報

本学の留学制度以外の手段で留学を目指す方は、早い段階での綿密な情報収集が必須となります。

下記は、留学情報を提供している公的な機関のリストです。

- | | |
|---------|--|
| 1. 米国 | 日米教育委員会では留学情報サービス資料室が利用できます。留学アドバイザーがおり、留学相談が可能です。また、各種留学相談会や説明会も開催されます。
http://www.fulbright.jp/study/ |
| 2. 英国 | ブリティッシュカウンシルの Web サイトで検索が可能です。また、春（4月1日頃）、秋（10月中旬）には英国留学フェアが開かれます。
http://www.educationuk.org/japan/ |
| 3. カナダ | カナダ大使館 E・H・ノーマン図書館には留学資料コーナーがあります。また、春（3月または4月）と秋（10月または11月）にはカナダ留学フェアが開かれます。
http://www.canadainternational.gc.ca/japan-japon/ |
| 4. 留学全般 | 日本学生支援機構（JASSO）海外留学情報ページで情報検索が可能です。
http://ryugaku.jasso.go.jp/ |

本学では、民間の留学エージェントの紹介はしていません。

休学を利用して留学を行う場合にも、公的機関等の情報を利用して、各種手続きを行うことを薦めています。

民間の留学サービスを利用する場合は、目的に合わせて適切な機関を選びましょう。

機関を選ぶための一助として下記の Web ページを参考にしてください。

- | | |
|-----------------------------------|---|
| J-CROSS
（一般社団法人
留学サービス審査機構） | 留学サービスの会社・団体を選定する際に、参考となるのが J-CROSS（一般社団法人 留学サービス審査機構）の認証です。留学サービスの事業者が遵守すべきルール（機関）に照らし合わせ、基準を満たす会社・団体が認証されています。基準の内容、認証機関については下記 Web で参照可能です。
http://www.jcross.or.jp/list/ |
|-----------------------------------|---|

VI. 国際インターンシップ

本学では留学以外にも、グローバルに活躍するための海外経験を積むことを目的としたインターンシップを行っています。国際インターンシップには、海外インターンシップ、アメリカ初等教育・幼児教育ボランティア TA 研修、日本語教育実習スタディツアーがあります。

A 海外インターンシップ

概要	➤ 参加対象	本学学部生が対象です。
	➤ 実施時期・期間	夏期・春期の長期休暇中に3～4週間の期間で実施します。
	➤ 募集、申込み	募集についてはWebサイトでお知らせします。 募集時期（夏期海外インターンシップは5月、春期海外インターンシップは11月）に事前説明会を実施します。 申込みは国際交流課で受付けています。
	➤ 企画運営	海外インターンシップは、本学と委託契約を結んだ外部業者が企画運営します。 平成28年度は、株式会社JTBコーポレートセールスの企画運営により実施しました。

平成29年度の海外インターンシップの募集、実施スケジュールは未定です。今後、国際交流課 web ページ等を通じてお知らせいたします。

参考までに、平成28年度の夏季休暇中に募集があったプログラムの概要をお知らせします。平成27年5月に募集、説明会等が行われ、6月が参加申込締切となったプログラムです。

a. マレーシア グローバルビジネス プログラム	➤ 期間	夏期休暇中（8月～9月）の約4週間
	➤ 派遣先	マレーシア（クアラルンプール）、ベルジャヤ大学関連企業
	➤ 概要	はじめの1週間に英語研修、後半2週間に企業インターンシップ（不動産、金融、飲食、ホテル等）
	➤ 参加費	372,750円（食費、燃油サーチャージ含まず）
b. ベトナム FPT 大学 グローバルインターン シッププログラム	➤ 期間	夏期休暇中（8月～9月）の約3週間
	➤ 派遣先	ベトナム（ダナン）FPT 大学関連企業
	➤ 概要	はじめの1週間に英語研修、後半2週間に企業インターンシップ（ビーチリゾート等）
	➤ 参加費	298,000円（朝食、昼食、夕食は含まず）
c. ベトナム グローバルビジネス プログラム	➤ 期間	夏期休暇中（8月～9月）の約3週間
	➤ 派遣先	ベトナム（ホーチミン）、ベトナム国家大学、学生ビジネスカフェ
	➤ 概要	はじめの1週間に英語、ベトナム語、ベトナム経済の研修、後半2週間にベトナム人学生と新規事業インターンシップ
	➤ 参加費	298,000円（朝食1回、昼食3回、夕食2回のみ含む）

★ 海外インターンシップはこんな人にオススメ ★

- ・これまで、勉強してきた英語を使って何かしてみたい！
- ・就職活動に向けて、他の学生と自分を差別化したい！自己PRのネタがほしい！
- ・巨大アジア・新興国市場は発展がめざましく、急成長しており、世界が注目しているため、その現場を自分の目で見に行きたい！
- ・就職は国内でしたいけれど、グローバルな視点をもつために海外経験を積みたい！

B アメリカ初等教育・幼児教育ボランティア TA 研修

概要	➤ 内容	将来初等教育・幼児教育の教員を目指す学生が、米国の小学校等を自分の目で視察し、ティーチングアシスタントとして職場体験することで、米国の教育事情について理解を深めます。
	➤ 参加対象	将来小学校教員、幼稚園教諭を目指す全学部学科の学生
	➤ 実施時期・期間	春期長期休暇中（2月～3月）に3週間の期間で実施します。
	➤ 募集、申込み	募集については Web サイトでお知らせします。 事前説明会、募集は9月頃に行います。 申し込みは、たまプラーザキャンパスはたまプラーザ事務課、渋谷キャンパスは国際交流課で受け付けています。
	➤ 企画運営	アメリカ初等教育・幼児教育ボランティア TA 研修は、本学と委託契約を結んだ外部業者が企画運営します。 平成28年度は、非営利法人 国際教育交換協議会（CIEE）の企画運営により実施しました。

a. 米国 ボランティア 「教師アシスタント」 プログラム	➤ 派遣先	米国ユタ州の公立小学校
	➤ 概要	米国の公立小学校で行われている通常授業にアシスタントとして参加します。 現地での使用言語は、英語です。
	➤ 参加費	約43万円（平成28年度実績）
	➤ 求められる英語力	英語スコアは不要ですが、英語でのインタビューテストを電話にて受ける必要があります。
b. 米国 ボランティア 「チャイルドケア」 プログラム	➤ 派遣先	米国カリフォルニア州サンフランシスコの小中学校、幼稚園
	➤ 概要	イマージョン教育を行う小中学校、モンテッソーリ教育の小中学校、バイリンガル幼稚園等で、それぞれ日本語で行われているクラスを担当します。 現地での使用言語は、日本語と英語です。
	➤ 参加費	約45万円（平成28年度実績）
	➤ 求められる英語力	特になし。

C 日本語教育実習スタディツアー

概要	➤ 内容	台湾の協定校、南台科技大学の日本語サマーキャンプに日本語教師実習生として参加します。夏期休暇中の約2週間の短期日本語プログラムの準備、実施を通し、日本語教育に関する知識を高め、実力を高めます。
	➤ 参加対象・参加資格	次のいずれかを満たすことが条件です。（選考があります） ・大学院文学研究科に所属し、高度国語・日本語教育または日本語学を専攻する学生 ・日本文学科で日本語学を専攻する学生 ・学部に所属し、副専攻「日本語教育（日本語教員養成課程）」を選択している学生 ・大学院または学部に所属し、日本語教育に興味を持つ学生のうち、日本語教育を専門とする本学専任教員の推薦がある学生
	➤ 参加費（目安）	120,000円（実習費、宿泊費、往復航空券代、海外旅行傷害保険料等） ※食費・現地での交通費は含まれません。
	➤ 募集、申込み	募集については Web サイトでお知らせします。 募集時期（4月）に事前説明会を実施します。

VII. キャンパスでの国際交流

キャンパスにはさまざまな国際交流の機会があり、留学生を含むすべての國學院大學学生、交換留学生の参加を歓迎しています。外国語が苦手でも、はじめてで不安でも大丈夫！国際交流課の職員もサポートします。気軽に参加してください。

1. まずは K-STEP アシスタントに 登録しよう

國學院大學に世界中から集まる留学生と一緒に、

- 1) 国際交流促進に貢献する
- 2) 共に日本文化について学ぶ
- 3) 時に留学生の日本での生活をサポートしてあげる

それが K-STEP アシスタントです。応募資格は、『國學院大學の学生であること』のみです。

- 主な活動内容
 - K-STEP 交換留学生をはじめとする留学生とのさまざまなイベントへの参加
 - 留学生の日本語練習パートナー
 - その他、留学生への各種サポート

- 留学生の出身地域例

米国、カナダ、スペイン、イタリア、中国、韓国、台湾、マレーシア、ベトナム

- 登録方法

国際交流課 Web ページの「K-STEP アシスタント」に記載されている要領にしたがって登録してください。イベント等の機会がある度に facebook グループや K-SMAPY よりおしらせメールで連絡します。都度、時間と興味が合えばその活動に参加します。

facebook ページ→ www.facebook.com/groups/871822309526771

2. 国際交流 イベントに 参加しよう

- International Coffee Hour

留学生と日本人学生が自由にお喋りできる場として、学期中は渋谷キャンパスで毎週定期開催しています。事前予約不要。参加を希望される方は、まずは K-STEP アシスタントにご登録下さい。

- 日本の文化理解・フィールドトリップ

留学生と共に「日本を学ぶ」ことをその主な目的とし、歌舞伎鑑賞会や博物館見学等、さまざまなイベントを開催しています。要事前予約。

- 申込み

www.kokugakuin.ac.jp/student/abroadstudy より「キャンパス内国際交流」へ



International Coffee Hour

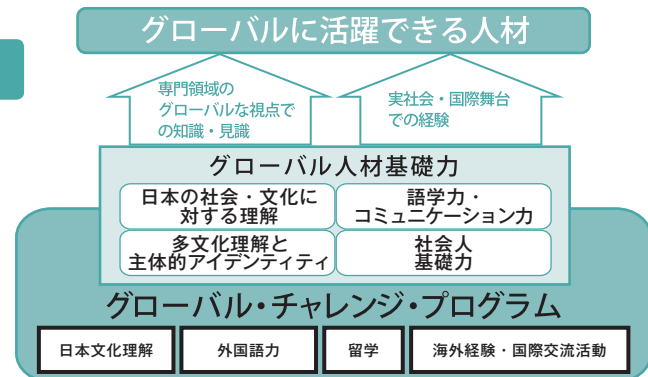


国際交流バスハイク

VIII. グローバル・チャレンジ・プログラム

A グローバル・チャレンジ・プログラムとは

グローバル・チャレンジ・プログラムはグローバル人材基礎力を身につけるために、在学中の正課授業、課外活動への方向性を示したプログラムです。



1. 概要

グローバル・チャレンジ・プログラムは、日本文化を世界に発信できる知識と技能を身につけた、國學院大學にふさわしいグローバル人材を育成するためのプログラムです。日本文化に関する基礎科目で単位を取得のうえ、4つの領域で指定されたグローバル・チャレンジ・ポイントを獲得し、あわせて8ポイント以上を獲得した学生には、「グローバル・チャレンジ・プログラムⅡ」のプログラム修了書が交付されます。

2. プログラム修了要件

プログラム修了のためには下記を全て満たしてください。

1) 日本文化に関する基礎項目で単位を取得

- 「日本文化を知る」「Japan Studies」から6単位以上修得する。
(ただし「Japan Studies」は2単位必修)

※ () 内のテーマが異なれば同一の授業科目名でも複数科目として認められます。

2) グローバル・チャレンジ・ポイントを取得する

- ①外国語力②海外留学の各領域でそれぞれ、2ポイント以上取得する。
- 全体で8ポイント以上を取得する

3. プログラムの目的

グローバル・チャレンジ・プログラムは、本学学生が専門教育および教養総合で学修・研究を実践しながら学生生活を送るうえで、併せてグローバル人材としての基礎力を身につける道標となるものです。

このプログラムの修了を目標の一つにして学生生活を送ることで、授業からだけでなく、留学、課外活動等、グローバル人材に向けて総合的な基礎能力を身につけることができます。

4. プログラムの留意点

このプログラムの要件となっている学修内容は基礎的なものであり、学修・研究・語学力ともに更に高い目標を持って研鑽することが推奨されます。更に、本学では異文化・社会理解に焦点を当てた科目も多数開講されています。このプログラムの要件にはなっていませんが、これらの授業を活用し異文化理解を高めることも推奨されます。

※平成29年度よりポイントの構成が変更されました。平成28年度以前に登録を済ませている方は、国際交流課までお問い合わせください。

B グローバル・チャレンジ・プログラム申請方法

グローバル・チャレンジ・プログラムを目指す学生は、国際交流課で手続きを済ませてください。グローバル・チャレンジ・プログラムの申請は学年を問いません。2年生以上の学生も随時、申請が可能です。

C グローバル・チャレンジ・ポイント

□ グローバル・チャレンジ・プログラム修了のためには、下記の外国語力・海外留学の各領域で2ポイント以上のポイントを得て、且つ合計で8ポイントを超える

a. 外国語力 (2ポイント以上)	① 英語	<ul style="list-style-type: none"> ・ TOEIC® 730点以上、TOEFL (iBT) 70点以上、TOEFL (ITP) 523点以上又は実用英語技能検定準1級以上(4ポイント) ・ TOEFL (iBT) 50点以上又はTOEFL (ITP) 463点以上(2ポイント)
	② 中国語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中国語検定2級以上、HSK5級195点以上、HSK6級180点以上又はTOCFL(聴力・閲読)高階級(4ポイント) ・ 中国語検定3級、HSK5級180~194点、HSK4級合格又はTOCFL(聴力・閲読)進階級(2ポイント)
	③ ドイツ語	<ul style="list-style-type: none"> ・ ドイツ語検定2級以上(4ポイント) ・ ドイツ語検定3級(2ポイント)
	④ フランス語	<ul style="list-style-type: none"> ・ フランス語検定2級以上(4ポイント) ・ フランス語検定3級(2ポイント)
b. 海外留学 (2ポイント以上)	① 協定留学 1学期間(2ポイント)、2学期間(4ポイント)	
	② セメスター留学(2ポイント)	
	③ 夏期・春期短期留学(1ポイント)	
	④ 私費留学 4週間(1ポイント)、1学期間(2ポイント)、2学期間(4ポイント)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 海外留学によるポイント取得には、所定の書式による留学報告書の提出が必要です。 ・ 同一大学への同一留学プログラムに複数回参加した場合(例、復旦大学短期留学へ2回)は、ポイントが取得できるのは1回のみとします。
c. 海外渡航	① 海外ボランティア参加	
	② 海外での国際交流活動	
	③ 観光目的の海外渡航	
	④ その他(海外でのインターンシップ参加等)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 海外渡航によるポイント取得には、所定の書式による報告書の提出が必要です。 ・ ポイントは1回の渡航、活動参加で1ポイントを目安としますが、「グローバル人材のための基礎力養成」の観点で国際交流推進部が活動報告書を審査の上決定します。
d. 国内での 国際交流活動	① K-STEP アシスタントにおける活動	
	② 日本文化の発信活動	
	③ その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国内での国際交流活動によるポイント取得には、所定の書式による報告書の提出が必要です。 ・ ポイントは、「グローバル人材のための基礎力養成」の観点で国際交流推進部が活動報告書を審査のうえ決定します。

「グローバル人材を目指したいけど、何から始めていいかわからない」という方は、まず気軽にグローバル・チャレンジ・プログラムに登録し、学生生活の目標を立てましょう。就職活動前に、プログラム修了証を取得すれば、企業に対しグローバル人材としての能力・経験をアピールする材料となります。もちろん、プログラムを通してどんな苦勞をし、何を学んだのか、自分の言葉で語れるようになることが一番大事。プログラム修了を目指せば、一つ一つのチャレンジが、点から線へとつながっていくことでしょう。